

ファウチの終わり：Infowars News 4 題

Infowars.com

June 6, 2021

スタンフォードの疫病学者：ファウチの「信頼は完全に失墜」

<https://www.infowars.com/posts/stanford-epidemiologist-faucis-credibility-is-entirely-shot/>

あるスタンフォードの疫病学者は、アンソニー・ファウチ博士が、地球的なコロナウィルス・パンデミックが始まって以来、数多くの問題で、たえず見解をコロコロ変えることを難詰した。

「私は彼への信頼が完全に地に堕ちたと思っている」と、Jay Bhattacharya 教授は、金曜日、フォックス・ニュースの The Ingraham Angel に語った。

FoxNews: 「ファウチの生命はこれで終わるか？」

「この疫病の初期においては、彼はよく物の分かる人間だった」と、Bhattacharya は言った。「彼は免疫を理解した。彼は民衆をパニックに陥れないことが重要だとわかっていた。2月下旬、彼が突然、意見を変えたとき何かが起こった。」

「科学が変わったわけではなかった。何か別のことが変わり、それで彼は変わったのだ」と彼は言った。

Bhattacharya はまた、ファウチが、COVID の死亡率を過剰に見積もることの「初心者の過ち」を批判した。

「彼は、どんな疫病学者もやってならない、初歩的な間違いを犯した」と、Bhattacharya は言った。「彼は患者の死亡率を、感染率と混同したのだ。実際に COVID に罹ったより（特にそのころには）、はるかに何倍も多い感染者がいるのだ。」

「それは膨大な間違いだ。そして、この学問的知見を、実は持たない人物が、一般の反応を導くようになり、にもかかわらず、なぜか、我々が彼を尊敬していたということは、とてつもなく不幸なことだった。」

ファウチのマスク指導も、科学的ではなく、この政治的な要因に基づく、彼の軽々しい変化の、もうひとつの例である。

「そうだ、この科学が変われば、人は心変わりをしなければならなくなる」と、彼は結論した。「いったいどんな科学が変わって、彼は心変わり迫られ、マスクが最も効果的だなどという信仰が生まれたのだろうか？」

「信頼できない」：トップ共和党員 Kevin McCarthy が、COVID-19 の E メール・リークを受け、ファウチの辞職を要求

By Sputnik

June 6, 2021

「アメリカ人民は、ファウチ博士に信頼を抱いていない。我々の信頼できる人物を見つけようではないか。政治は別にして、私はここで、アメリカ人の生命のことを言っているのだ」と、この下院共和党リーダーは言った。

<https://www.infowars.com/posts/no-trust-top-republican-kevin-mccarthy-calls-for-faucis-resignation-amid-covid-19-email-leak/>

ファウチ博士は前には、彼の「国立アレルギー・感染症研究所」の考え方を拒絶し、COVID-19 パンデミックに対し、責任を負うかもしれないと思わせた。

米共和党少数派リーダーのケヴン・マッカーシーは、日曜日、Breitbart News ラジオ番組で、アメリカの COVID-19 ドクターには、その任の辞職か解雇を求めるべきかと訊ねられ、「そうだ、彼を信用することができないからだ」と答えた。

アンソニー・ファウチ博士は、最近、共和党議員たちから、解雇の要求を突き付けられている。土曜日、共和党下院議員 Matt Gaetz は、インタビューの中で、ファウチ博士の「手には血がついている」と主張し、何日か前には、2 人のトップ下院共和党員が、ファウチ

は議会委員会の前で証言し、COVID-19 の発生場所について、情報を提供する「義務」があると言った。

このアメリカの COVID-19 帝王は、最近、「エコヘルス・アライアンス」(非営利団体)へ渡され、中国の武漢研究所に届いた 60 万ドルの助成金をめぐって、増大し始めた批判に直面しており、ますます盛んになった憶測によれば、この病気は、そこから流出した可能性があるという。

ファウチ博士批判に、さらに油を注いだのは、最近の爆弾的な、3,200 ページに及ぶ、この医学アドバイザー主任の eメールの暴露だった。これはコロナウィルス・パンデミックの始まった時にまで遡っている。

その eメールと言われるものの一つで、「武漢ウィルス学研究所」と繋がりのある、「エコヘルス・アライアンス」の代表 Peter Daszak は、ファウチに対し、COVID-19 は、武漢研究所から流れ出したという可能性を、彼が低いと言ったことに、感謝したと言われる。

しかしファウチは、最近、これらの書類の暴露で、彼がパンデミックの始めに、COVID-19 は「人工的に作られた」かもしれないと警告されたという話は、「コンテキストを外れたもの」だと言った。

3月、WHO(世界保健機構)は、コロナウィルスの出所に関する報告書の完全版を公表し、そこで WHO は、COVID-19 の研究所からの流出は、とうてい考えられないことだと言った。この報告はまた、このウィルスは、別の動物を通じて、コウモリから人間に伝わった可能性が大きいとも言った。

しかし最近、米大統領ジョー・バイデンは、米情報共同体メンバーに命令し、90日以内に報告書を提出し、コロナウィルスが動物から人間へ、自然に広がったものか、それとも、それは中国の研究所から漏れ出したものかの論争に、終止符を打ち、十分な報告を公表する約束をするように命じた。バイデンの声明から数時間後、国家情報局長官のオフィスが、当局は、その当時には、コロナウィルスの正確な起源を、知らなかったと言ってきた。

テッド・クルーズ：ファウチの Eメールは、政府の延長としてのフェイスブックの作戦を示すもの——今、その法的責任が明かだ

Infowars.com

June 6, 2021

ファウチは、フェイスブックに命令し、COVID-19 が武漢研究所から出ていると主張する、すべての記事を削除させて「科学を抑圧」している——テキサス上院議員

<https://www.infowars.com/posts/ted-cruz-facebook-fauci-emails-show-big-tech-operating-as-extension-of-government-now-exposed-to-legal-liability/>

テッド・クルーズ上院議員（共、テキサス）は、アンソニー・ファウチ博士の e メールが、フェイスブックの大きな働きにより、これに批判的な COVID-19 の情報を、連合政府のために抑圧していたことを明らかにした。

Fox News の “Sunday Morning Future” のインタビューで、クルーズは、ファウチの e メールから、フェイスブックが政府の役割を果たしていることが明らかなので、これは法的責任を免れることができないと言った。

「大量に現れた e メールにおいて明らかになったことは、これは単に杜撰といった問題ではないことだ。これは組織的なもので、組織的にアメリカの民衆を誤導しようとするものだ」と、クルーズは Maria Bartiromo に語った。

（注：ここで動画が消されている。）

「そして、あなたが言ったように、彼はこれを一人でやっていたのではなく、背後のアメリカ政府の多くの者たちと一緒にやっていたのだ。フェイスブックや、ビッグ・テックが米政府の延長として活動し、見解の違う者たちを黙らせようとした。科学的な見解ではない。彼は科学など考えていないからだ。彼は、彼の考える「科学」を抑圧しようとしていたのだ」と彼は続けた。

クルーズは、コロナウィルスが広がり、ピークとなり、やがて衰えていく間、いかに、このフェイスブックが、政府のための機関として活動していたかを、この e メールが明らかにしていると説明した。

「そしてフェイスブックは、普通ならこう言うだろう、〈我々は私的な会社だ、我々に責任はない〉と。」クルーズは言った：——「まあそうだろうね、彼らは政府の要請で活動しており、ファウチと関係を保っているのだからね。彼らが〈これは検閲しますか？〉と聞くと、ファウチが〈やれ〉と言って、彼らは連合政府に代わって検閲する。すると、魔法の

ように政府が心変わりし、〈一年前にはいろんな事実があったが、今はもう話してもよくなったのだ〉と言う。そこで彼らは手の平を返して、検閲をストップする。

「こうしたことは、フェイスブックが国家機関として活動しているという、非常に強力な論証になり、これは非常に深刻な、法的責任問題の端を開くことになる」と、クルーズはつけ加えた。

ビデオ：Rand Paul 証言——彼はファウチを訊問したために、毎日、死の脅迫を受けている

By Steve Watson

June 7, 2021

「今週、私は、あけすけな発言をしたために、5件の死の脅迫を受けた」

<https://www.infowars.com/posts/video-rand-paul-says-hes-getting-daily-death-threats-for-questioning-fauci/>

ランド・ポール上院議員は、金曜日、Sean Hannity と語り、彼があえて、アンソニー・ファウチ博士の権威を疑問とし、コロナウィルスが、武漢研究所から漏れた証拠があると明言したために、ほとんど毎日、死の脅迫を受けていると言った。

「今週、私は5回も死を脅迫された」とポールは言い、「この世界がどうなっていくのか、本当にわからない。我々は正直な、難しい質問ができないが、それは結局、ファウチ博士が我々に対して、正直ではなかったことを証明するものだった」と言った。

「その反響として、私の家族は白い粉を自宅に送られ、5回もの死の脅迫電話がかかってきた」と、彼は言った。

この脅迫にも怯まず、ポールは、「ファウチ博士ほど機能獲得 (gain of function, 伝染病兵器の機能強化) 研究にふさわしい科学者は、これまでいなかった」と、言った。「彼は今も、その立場から引き下がってない。彼はいまだに、動物のウィルスを取って、人間を感染させるためのスーパー・ウィルスを作ることが、許されると考えているのだ。万一、パンデミックが起こっても、その研究はそれだけの価値があると言っている。」

「この分野の他の科学者は山ほどいるが、彼らは、それには全く価値がないと言っており、我々はそこから何も学んでいないと言っている」と、ランド・ポールはつけ加えた。「我々のやったことは、ただ、自分自身にリスクを負わせることだけだ。」

「これはたちの悪いものだ。それはほぼ 100 パーセントの死亡率をもち、350 万の人々が死んだ。しかし彼らは、15 パーセントの死亡率を持つ、何らかのウィルスの実験を続けている。それは現在では、死者 5 千万になっているだろう。」この上院議員は、更に警告して言った。「だからこの種の研究は、アメリカの納税者による基金によるものであってはならない。…それは限りなく危険なものである。」

【訳者 Greatchain より】

これはアンソニー・ファウチ博士をめぐる多くの疑惑の、たった 4 例にすぎないが、この男がどういう人物であるかが、ここからほぼわかるであろう。

ここによく出てくる「科学」という言葉が、キーワードとなる。彼は別の所で「私を攻撃する者は科学を攻撃する者だ」と言った。この「科学」は、我々の理解する科学とは何の縁もない。それはいわゆる御用科学であり、しかも御用科学の最たるものであることが、ここからわかる。それは「政治的に正しい」(politically correct) 科学のことで、悪なる者たち、サタンに仕える者たちの、権威による科学である。(参考「私は医者だ…」):

<http://www.dcsociety.org/2012/info2012/210603.pdf>) そしてファウチは、gain of function という、我々の一般に知らなかった専門分野の、最高権威であると言われている。

そして彼を学問上の最高権威者として、その周囲を、ワクチン接種を武器にして世界を脅迫するジョー・バイデンや、オバマなどの恐ろしい民主党や、同じ脅迫をする WHO の事務総長やビル・ゲイツなどが、固めている。この悪人どもの結束を、いかにも礼儀を重んずるかのように、まともな人間として遇すると、どういうことが起こるか？ その観点が今、最もこの社会に欠けている。これを、いくら警告しても足りないであろう。Infowars のアレックス・ジョーンズはキチガイか？ 彼の英語は確かに聞きづらいが、彼がキチガイのように喋りまくることの中心が何であるかを、掴んで離さないようにすることが、今、我々に求められている。